

岐阜県立看護大学の在学生による

母校訪問のご案内

岐阜県立看護大学では、夏休みや春休みを利用して本学の在学生が出身高校を訪問する「母校訪問活動」を行っております。

これは、大学で学んでいる現役学生が、看護のことや大学生活について、高校の皆さんに直接お話しすることで、看護への関心を高めていただくとともに、進路選択の道案内につながることを期待しています。

また、訪問した学生にとっても、看護を学ぶ意味を考える良い機会になることを願い、学生主体の活動を原則に、大学として活動を支援しております。

活動内容について

- ・岐阜県立看護大学の紹介
- ・時間割、授業内容の紹介
- ・大学生活全般の説明
- ・質問、相談対応

母校訪問活動は本学学生の夏休み（8月～9月）や春休み（2月中旬～3月）の期間に実施しております。



<母校訪問活動の事例>

本学からの訪問学生数 (学年)	訪問のきっかけ	高校生の参加状況	説明内容
1名 (2年)	高校の先生より、直接本人にご依頼された。	2年生17名	大学案内冊子と自作資料を用いて、大学概要や時間割、学習内容を説明。
1名 (2年)	高校から大学にご依頼いただき、学生に打診した。	1年生66名	大学概要や学習内容を説明。 本学志望者に対して相談対応。
2名 (1・2年)	高校の先生より、直接本人にご依頼された。	1年生20名 2年生20名 3年生10名	全員に向けて大学生活全般を説明。 生徒さんからの質問や相談に対応。

母校訪問を行った本学学生の感想

- ◇高校から依頼された時は負担に思ったが、やってみたら「岐阜（岐阜県立看護大学）もいいな」等の反応があり、関心を持ってくれて嬉しかった。
- ◇授業内容を説明することは難しかったが、大学での学習を振り返る良い機会になった。
- ◇出身高校から入学する人があれば、今回の訪問が交流のきっかけになると思った。
- ◇全体会の後、個別対応する時間が確保されており、そこに本学志望者が来てくれた。その人は、自分が説明したことを熱心に聞いてくれた。



先生からも、声を掛けていただけませんか！

本学学生に対して本活動を促す一環として、母校訪問の実施について学生の意向を尋ねたところ、「高校側からの依頼があれば前向きに考えたい」と答える学生が多いことが分かりました。母校訪問の機会をご検討いただいた際は、先生からも卒業生（本学学生）にお声掛けいただけましたら幸いです。

<お問い合わせ先>
岐阜県立看護大学
企画室 企画担当
〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町3047-1
TEL：058-397-2300
FAX：058-397-2302